

各 区 役 所

緑 区 役 所		243
中 央 区 役 所		254
南 区 役 所		263

緑 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

緑区の目指す姿の実現のため、地域資源や特性を生かしながら、区民の区への愛着を高めるとともに多様な主体との連携・協働による魅力あるまちづくりを進めるもの。また、緑区特有の課題である中山間地域の人口減少への対策や地域振興を推進し、持続可能なまちづくりを進めるもの。

令和5年度の取組内容

ア 中山間地域振興モデル地区、青根において旧青根中学校施設活用事業の事業者公募を実施し事業候補者を選定

イ 小原地域活性化に向け、小原の郷の有効活用検討事業としてサウンディング型市場調査を実施するとともに、おばらまるしえの開催及び小原地域まちづくり通信を発行

ウ 「森のイノベーションラボFUJINO」を拠点とした中山間地域交流促進と地域おこし協力隊によるICT化支援を実施

エ 緑区特設サイト「すもうよ緑区」による情報発信

オ 津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業

(2) 有害鳥獣駆除等対策事業

有害鳥獣の抜本的な解消を目的とする「相模原市鳥獣被害防止計画」の第2期計画（計画期間：令和4～6年度）等に基づき事業を実施している。

令和5年度の主な取組内容

ア 相模原市有害鳥獣対策協議会への支援

（ア）GPSを活用したニホンザル個体群補足事業

（イ）市民向け講習・研修の実施

（ウ）猟友会の負担軽減のため、捕獲サポート隊の設置による捕獲の推進

イ 相模原市緑区鳥獣等被害対策協議会への支援

（ア）有害鳥獣捕獲事業

猟友会や専門業者への捕獲委託・ICT大型捕獲檻の活用

捕獲頭数 イノシシ201頭 ニホンジカ277頭 ニホンザル42頭

（イ）ニホンザル追払い事業（神奈川県猟友会津久井支部）

（ウ）津久井地域ヤマビル被害防止対策活動支援 20件

ウ 農作物鳥獣害防護対策事業（電気柵等設置補助） 57件

(3) 相模原市鳥屋猟区

野生鳥獣保護管理事業として、野生鳥獣の生息数を確保しつつ安全な狩猟の実施を図るため、相模原市鳥屋猟区2,995haの管理運営を行った（相模原市鳥屋鳥獣保護協会に委託）。

令和5年度入猟者数 161人

(4) 緑区区民会議

市長の附属機関として、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験のある者などにより、25人以内で構成される会議。任期は2年としている。

緑区の一体性をつくるための情報発信をテーマに、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行った。

令和5年度の開催状況

(令和6年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数 (人)	傍聴者数 (人)	審 議 状 況
第7期 4	令和5年 5月15日	20	0	・地域の一体感づくり事例について
5	令和5年10月 5日	19	0	・これまでの意見のとりまとめについて ・事業提案内容の検討
6	令和5年12月27日	17	0	・事業提案内容の検討 ・小委員会の設置
7	令和6年 2月 9日	19	0	・各小委員会による事業提案内容の検討
合 計		延75	0	

(5) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(6) 相談

緑区市民相談室の開設：毎日（年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～5時

令和5年度 各種相談の件数（緑区計）まちづくりセンター分を含む。（令和6年3月31日現在 単位：件）

相 談 の 種 類	件 数	相 談 の 種 類	件 数
市民相談	1,458	新築・増改築修理等の相談	6
法律相談	682	社会保険労務士相談	21
行政相談	2	不 動 産 相 談	33
人権相談	1	行政書士相談	27
税務相談	34	交通事故相談	14
司法書士相談	47	合 計	2,325

(7) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

(令和6年3月31日現在)

	緑区役所	城山	津久井	相模湖	藤野	総計
行政資料コーナー利用者（人）	2,677	※－	1,030	6	1,620	5,333
公文書公開請求（件）	2	3	4	0	1	10
保有個人情報開示請求（件）	16	1	0	0	1	18

※ 城山については、平成26年10月から公文書館において行政資料等を配架している。行政資料コーナー利用者数は「総務」の公文書館来館者数の項目を参照

(8) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照

(9) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産又は公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体

ア 管理形態 (令和6年3月31日現在 単位：団体)

管理機関	城山	津久井	藤野	総計
財産区議会	2	0	0	2
財産区管理会	0	6	7	13

イ 財産の状況 (令和6年3月31日現在)

財産区名称	土地（山林等） (㎡)	出資による権利 (千円)	資金積立基金（千円）	
			運営基金	山林管理基金
川尻財産区	766,496.68	420	215,183	—
中沢財産区	198,601.00	210	14,659	—
三井財産区	130,352.61	210	3,612	—
中野財産区	832,898.51	100	31,272	—
串川財産区	3,085,501.90	1,660	309,865	200,000
鳥屋財産区	37,025,046.45	8,460	598,427	100,000
青野原財産区	18,114,669.00	4,065	84,367	—
青根財産区	18,108,389.72	4,020	153,789	—
吉野財産区	894,152.62	430	37,728	—
小渕財産区	51,615.85	—	1,439	—
澤井財産区	172,586.61	210	12,634	—
牧野財産区	18,110,897.53	3,000	103,222	—
日連財産区	355,785.12	210	52,259	—
名倉財産区	602,205.99	410	28,092	—
佐野川財産区	416,356.00	—	1,538	—

(10) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター、相模湖記念館の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

施設名	所在地	建築年月	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
緑区合同庁舎	緑区西橋本5-3-21	H25.3	3,761.55	11,554.51
大沢まちづくりセンター	緑区大島1776-5	H19.3（改修）	1,856.90	1,472.38
相模湖記念館	緑区与瀬259-1	H12.4	9,558.26	200.00

(11) 宿泊・温泉施設の維持管理・維持補修

緑の休暇村センター、青根緑の休暇村いやしの湯、藤野やまなみ温泉について、指定管理者が管理運営を行い、市が施設の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

(令和6年3月31日現在)

施設名	所在地	建築年月	指定管理者	利用者数（人）
緑の休暇村センター	緑区青根807-2	S55. 5	一般社団法人 青根振興協議会	1,268（宿泊） 675（食堂）
青根緑の休暇村 いやしの湯	緑区青根844	H17. 5		90,461（入浴） 59,670（食堂）
藤野やまなみ温泉	緑区牧野4225-1	H9. 4	牧野地域 振興協議会 グループ	77,209 ※R5. 4～7 改修による休館

2 地域振興

(1) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。主な議事内容として、地区の地域課題の解決に向けた取組や地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会についてなどが話し合われている。

令和5年度は、区内6地区全体で、委員総数133人、延べ開催回数40回、延べ出席者数709人となっている。

令和5年度の開催状況

(令和6年3月31日現在)

地区名	橋本	大沢	城山	津久井	相模湖	藤野
開催回数	8	5	7	7	6	7

(2) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付している。

交付金の対象事業は、市内22地区（緑区6地区）を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業である。

交付状況（令和6年3月31日現在）

件数 23件 金額 5,753,696円

(3) 区の魅力づくり事業

区民どうしの一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。

ア 魅力づくり事業（令和5年度の主な取組）

(ア) 情報発信事業

- 緑区の「橋」をテーマにしたデジタルスタンプラリー【緑区わくわくスタンプラリー 撮って渡って「ミウルと橋めぐり」】を実施
- SNS等を活用した情報発信（X等のSNSや緑区お知らせばん等を活用し、緑区内の情報や季節の話題、その他行政情報等の発信）
- 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した魅力発信（区内各地区で開催されたイベントにミウルが出演し区民交流の促進を図るほか、SNSを活用し、地域の情報や季節の話題などの発信、啓発グッズの作製）
- 橋本七夕まつりに区内6地区の連携を表現した七夕飾りを掲出（緑区合同庁舎にも七夕飾りを掲出）

- e 区外でのイベントを活用した近隣自治体との連携（八王子市で開催される「八王子いちよう祭り」において、緑区観光物産などをPRするとともに緑区の多彩な魅力を発信）
- f 三菱重工ダイナボアーズと連携した地域の賑わい創出（橋本駅北口ペDESTリアンデッキ、街路灯へフラッグを掲出）

(イ) オリンピックレガシー関連事業

- a サイクリスト向けガイドブック及びウェブサイトによる緑区の周知
- b サイクルサポートステーション設置等(サイクリングの交流人口を増やすため、橋本駅南口にサポートステーションを期間限定で設置し、イベントを実施。また、相模湖駅でサイクルサポートステーションの需要に係る市場調査を実施。)
- c 橋本七夕まつり会場で、タンデム自転車の展示及び交通ルールの周知・啓発

(4) 観光行事

ア さがみ湖湖上祭花火大会

相模湖誕生後に始められた花火大会で、湖を造る際に亡くなられた方々の慰霊と湖の安全を祈願し、8月1日に開催されている。周囲が山に囲まれているので、音が身体に響き、光は湖面に映え、素晴らしい音と光の芸術を繰り広げる。

開催日：令和5年8月1日（火） 来場者数：58,000人

イ 橋本七夕まつり

昭和27年に橋本地区商店街の活性化、振興を目指して始められたもので、8月上旬の金曜日から日曜日に橋本七夕通りを中心に色鮮やかな竹飾りが数多く並び、趣向を凝らした出し物が通りにあふれる華やかなまつりである。

開催日：令和5年8月4日（金）～6日（日） 来場者数：延べ500,000人

(5) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況（緑区）

（令和6年3月31日現在）

自治会数	所有		借用		合計	保有率
	単独	共有	単独	共有		
202	117	9	47	11	184	91.1%

ア 令和5年度の建設費等補助の状況

- (ア) 橋本ライフタウン団地管理組合法人集会所修繕事業（橋本まちづくりセンター分） 2,194,000円
- (イ) 相原森下自治会集会所修繕事業（橋本まちづくりセンター分） 942,000円
- (ウ) 小倉自治会集会所修繕事業（城山まちづくりセンター分） 2,500,000円
- (エ) 稲生自治会集会所修繕事業（津久井まちづくりセンター分） 528,000円

イ 令和5年度の賃借料補助の状況

- (ア) 宮下自治会集会所賃借料助成事業（津久井まちづくりセンター分） 24,000円
- (イ) 菅井自治会集会所賃借料助成事業（藤野まちづくりセンター分） 10,000円

(6) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況	項 目	主 な 活 動 の 状 況
	安全・安心まちづくりに関する普及と啓発	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・青色パトカーを活用した安全・安心パトロールの実施 ・自転車マナーアップ啓発活動の実施 ・児童・生徒や高齢者を対象とした意識啓発 ・ひばり放送や安全・安心メールによる情報提供 ・啓発看板、電柱幕及び横断歩道指導旗の配布
	安全・安心まちづくりに関する地域活動の支援	・協議会各支部や交通安全母の会への助成 ・こども110番の家の活動支援

(ア) 令和5年度交通・防犯啓発看板等の配布状況

(令和6年3月31日現在)

年度	看板等 合計	内訳		団体	団体の内訳
		看板	電柱幕		
R5	33	0	33	20	自治会11、PTA3、小学校1、町内会1、その他4 (橋本7、大沢3、城山3、津久井5、相模湖1、藤野1)

(イ) 令和5年度指導旗・横断旗配布状況

(令和6年3月31日現在)

年度	旗 合計	旗内訳		団体	団体の内訳
		指導旗	横断旗		
R5	124	52	72	9	小学校4、PTA3、自治会2 (橋本3、大沢1、城山1、津久井1、相模湖3)

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 令和5年度交通安全に関する要望件数・要望内容（類型別）

(令和6年3月31日現在)

年度	地区	合計 (件数)	類 型 項 目				
			横断歩道	規制取締	信号機	道路改良	安全啓発
R5	区全体	12	2	2	3	0	5

(イ) 令和5年度防犯要望件数・要望内容（類型別）

(令和6年3月31日現在)

年度	地区	合計 (件数)	類 型 項 目		
			防犯灯	監視カメラ	パトロール
R5	区全体	4	2	0	2

※ 「市民の声システム（わたしの提案）」及び「電話や通知等による要望」で決裁処理した件数

ウ 防犯灯の設置・維持管理

(ア) 令和5年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況（中継柱を除く）

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	R6.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	98	0	10	7	115	91	15,605

(イ) 令和5年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					R6. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数(灯)	—	0	0	0	0	99
設置費補助金(円)	0円		維持管理費補助金(円)			237, 600

※ 新設について、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

(7) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	2, 922, 000円
(ア) 自動車駐車場利用券共同購入事業	499, 000円
(イ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	1, 583, 000円
(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯撤去】	840, 000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	386, 000円
(ア) ステップアップ事業	145, 000円
(イ) 情報発信事業	61, 000円
(ウ) イベント事業補助金	180, 000円
ウ アドバイザー派遣事業	60, 000円

(8) 地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 振 興 課	区本部事務局の運営並びに避難所・一時滞在施設に関すること。 駅前滞留者・帰宅困難者に関すること。
区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期問い合わせ窓口の設置・対応に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

地域住民、関係防災機関、職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 市総合防災訓練緑区地域会場訓練（藤野地区）

実施日：令和5年9月1日(金)午前9時～

会 場：名倉グラウンド

内 容：避難誘導訓練、情報伝達訓練、避難所体験訓練、救護・搬送訓練、災害体感訓練 等

(イ) 緑区本部初動対応訓練

実施日：令和5年11月17日(木)午前10時～

内 容：緑区本部設営訓練、情報収集伝達訓練

(ウ) 孤立対策推進地区対応訓練（※（ア）と併せて実施）

実施日：令和5年9月1日(金)午前9時～

内 容：情報伝達訓練、救出訓練、情報収集訓練

(エ) 緑区役所通信訓練

実施日：令和5年5月・7月・9月・11月・令和6年1月・3月実施

内 容：緑区本部と現地対策班との間における災害用通信機器を用いた通信訓練

(オ) 緑区帰宅困難者対策訓練（一時滞在施設・避難施設応援担当職員研修）

実施日：令和5年12月4日（水）午後1時30分～

内 容：一時滞在施設等の確認、一時滞在場所運営訓練方法の確認、機器取扱訓練

(カ) 緑区合同庁舎停電時対応訓練

実施日：令和5年10月7日（土）午前8時30分～

内 容：通信機器確認訓練、庁舎設備の使用可否確認訓練、情報伝達訓練

(キ) E V 可搬型給電器取扱訓練

実施日：令和5年10月7日（土）、令和5年11月17日（金）午前8時30分～

内 容：資機材取扱訓練

(ク) 令和5年度緑区地域振興課図上訓練

実施日：令和6年3月12日（火）午前9時30分～

内 容：区本部運営図上訓練及び検討会

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援を次のとおり行った。

(ア) 避難所数…38箇所

(イ) 訓練実施状況（合同訓練含む） 令和5年度 24箇所

(ウ) 避難所担当職員研修

実施日：令和5年5月24日（水）、25日（木）

内 容：避難所運営及び防災無線等通信機器の操作方法等

(エ) 避難所等開設手順確認訓練

実施日：令和5年4月25日（火）～6月16日（金）までの期間

内 容：避難所等開設訓練

3 各種届出、証明書交付

(1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税※の納付等の処理を行う（※は、区民課を除く）。

イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の交付、市税※等に関する証明書の交付等を行う（※は、区民課を除く）。

届出処理、証明書交付申請件数

(令和6年3月31日現在)

年度	種別	緑区 計	区民課	大 沢 まち づくりセンター	城 山 まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤 野 まち づくりセンター
令和 4年度	届出・処理	175,336	106,585	13,251	22,025	22,575	4,389	6,511
	証明	123,830	62,329	13,271	15,016	21,240	4,582	7,392
	合計	299,166	168,914	26,522	37,041	43,815	8,971	13,903
令和 5年度	届出・処理	150,789	100,171	11,184	13,258	18,068	3,254	4,591
	証明	106,878	54,079	10,795	11,899	19,507	3,950	6,648
	合計	257,667	154,250	21,979	25,157	37,575	7,204	11,239
対前 年度 増減 比 (%)	届出・処理	△ 14.0	△ 6.0	△ 15.6	△ 39.8	△ 20.0	△ 25.9	△ 29.5
	証明	△ 13.7	△ 13.2	△ 18.7	△ 20.8	△ 8.2	△ 13.8	△ 10.1
	合計	△ 13.9	△ 8.7	△ 17.1	△ 32.1	△ 14.2	△ 19.7	△ 19.2

○ 橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む。

○ 区民課、まちづくりセンター、出張所及び連絡所では、各種証明書の発行や届出等の業務範囲が異なる。

ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

申請、交付件数

(令和6年3月31日現在)

	令和4年度	令和5年度	対前年度増減比
申請件数	5,521	10,929	98.0%
交付件数	5,158	10,699	107.4%

4 各まちづくりセンター

(1) 市民相談（市民相談員）

開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター月曜日、

相模湖まちづくりセンター第1・3火曜日、

藤野まちづくりセンター第2・4火曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～5時

令和5年度 各種相談の件数

(令和6年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	城山	津久井	相模湖	藤野	総計
市民相談	3※	23	1※	2※	29
法律相談	32※	43※	7※	10※	92
行政相談	1	1	0	0	2
人権相談	—	0	—	—	0
合計	36	67	8	12	123

※ 事前予約制

(2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（橋本地区は地域振興課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大沢まちづくりセンター	大島1776-5	H19. 3. 20※1	1, 856. 90	1, 472. 38
城山総合事務所※7	久保沢1-3-1（本館）	S40. 1. 20	4, 377. 52	1, 286. 75
	（第1別館）	R 1. 12. 1※1		3, 821. 86※5
	（第2別館）	H 8. 3. 12		1, 616. 62
津久井総合事務所	中野633（本館）	S39. 11. 1	2, 812. 07	1, 722. 40
	（エレベーター棟）	H19. 3. 29		45. 96
	（別館）	S57. 10. 1		565. 53
	（別棟）	S63. 10. 1		103. 68
串川出張所	青山1012	H 3. 3. 25	1, 587. 80※2	174. 10
鳥屋出張所	鳥屋1064	S58. 3. 20	2, 251. 85※2	187. 50
青野原出張所	青野原1250-1	H24. 3. 26	327. 87※3	145. 74
青根複合施設 ※4 （青根出張所）	青根1372-1	H30. 3. 23	1, 419. 78 （うち青根出張所 238. 13）	752. 60 （うち青根出張所 139. 34）
相模湖総合事務所	与瀬896	S57. 11. 30	4, 880. 42	2, 911. 34
相模湖観光案内所 ※6	与瀬1104-2	H21. 3（改築）	81. 00	56. 14
藤野総合事務所	小淵2000	S61. 8. 31	2, 466. 98	2, 925. 20
藤野観光案内所 ※6	小淵1702-3	H21. 3	122. 00	61. 73

※1 改修年月日を記載

※2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分を含む。

※3 青野原出張所の面積は、青和学園敷地の一部

※4 青根複合施設内に、青根出張所、青根公民館、津久井消防署(青根分署)分を含む。

※5 城山総合事務所周辺公共施設再編整備事業に伴う公民館からの所管替分を含む。

※6 相模湖観光案内所は相模湖まちづくりセンター、藤野観光案内所は藤野まちづくりセンターが令和4年度から所管。

※7 本館は令和6年3月21日に解体工事完了。令和6年4月1日に「第1別館」を「本館」、「第2別館」を「別館」に名称変更。

(4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。

5 地域センター

(1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

(2) 施設の概要

(令和6年3月31日現在)

地域センター名	所在地	設置年月	敷地面積 (㎡)	構造	建築面積(㎡)	館内施設	令和5年度 利用件数 (件)	令和5年度 延利用人数 (人)
					延べ床面積(㎡)			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60.4	1,031.39	鉄筋コンク リート造 平屋建	312.59	和室(大)、(小)、 閲覧室	54	811
					332.69			
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2.6	973.96	鉄筋コンク リート造 2階建	222.00	1階：集会室 2階：会議室、和 室	872	7,954
					358.41			
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ 木414	H9.4	7,056.00 (津久井 生涯学習 センター を含む)	鉄筋コンク リート造 2階建	1,094.99 (津久井生涯 学習センター を含む)	会議室、和室	327	3,258
					88.14			
串川 地域センター	緑区青山 1012	H3.4	1,587.80 (串川出張 所を含む)	鉄筋コンク リート造 一部鉄骨造 2階建	594.89	1階：多目的ホー ル、図書室 2階：会議室、和 室(大)、(小)、 調理室	433	9,476
					992.98			
西青山 地域センター	緑区青山 3184-1	H13.5	894.74	鉄筋コンク リート・木造 平屋建	284.30	和室(1)、(2)、 浴室2室、台所、 フィットネスス ペース、展示ス ペース	5	4,101 (うち浴室 利用者数 4,073)
					284.30			
串川ひがし 地域センター	緑区根小 屋1619-1	H8.4	3264.02	鉄筋コンク リート造 一部鉄骨造 平屋建	732.22	集会室、会議 室、視聴覚室、 談話室、図書室	637	7,159
					597.97			
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋 1064	S58.4	2,251.85 (鳥屋出張 所を含む)	鉄筋コンク リート造 2階建	662.50	1階：講堂、図書 室 2階：会議室(1)、 (2)、和室	452	5,529
					734.98			
青根 地域センター	緑区青根 1926	S61.4	10,560.54 (旧青根中 学校を含 む)	鉄筋コンク リート造 3階建	1,760.00 (旧青根中 学校を含む)	1階：図書室 2階：和室(1)、 (2) 3階：集会室	15	171
					332.00			
合 計							2,795	38,459 (うち浴室 利用者数 4,073)

【区政策課…1】

【地域振興課…2((4)アは相模湖まちづくりセンター)】

【区民課…3】

【各まちづくりセンター…2(1)(2)(4)(5)((4)(5)は大沢を除く)、
4((1)(4)は大沢を除く)】

【津久井まちづくりセンター…5】

中 央 区 役 所

1 区政策

(1) 中央区基本計画の推進

中央区基本計画に掲げた区の目指す姿の実現に向けて、区民との協働による取組等を検討・実施するもの。

令和5年度の主な取組内容

ア 高校生による意見交換会

イ 異文化交流事業「世界のお菓子づくり体験inさがみはら国際交流フェスティバル2023」

ウ 中央区基本計画の進行管理等のための区民アンケート調査

(2) 中央区区民会議

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により3人を選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年である。

令和5年度は、第7期区民会議（令和4年7月から令和6年7月まで）において、中央区区民会議重点行動の検討を行い、取組主体に対して提言を行った。

令和5年度の開催状況

（令和6年3月31日現在）

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 内 容
第7期 5 小委員会	令和5年 6月14日	20人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について ・検討取組①「子育て支援」 ・検討取組②「子どもの健全な育成環境の充実」 ・検討取組③「相模原駅周辺地区におけるにぎわいの拠点づくり」 ・検討取組④「地域公共交通網の構築」 ・検討取組⑤「地域ネットワークの充実」 ・検討取組⑥「都市の自然を次世代につなげるまちづくり」
第7期 6 小委員会	令和5年 8月22日	17人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について
第7期 7 小委員会	令和5年 10月31日	19人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について ・提言書の取扱いについて ・広報さがみはらに対する提言書（案）について
第7期 8 小委員会	令和5年 12月22日	20人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について ・地域資源を活用した移動支援に対する提言書（案）について
第7期 9 小委員会	令和6年 2月26日	17人	0人	第7期中央区区民会議重点行動の検討について ・地域資源を活用した移動支援に対する提言書（案）について
合 計		延93人	延0人	

(3) 広報

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区に関係する行政情報や地域情報を掲載した。

広報紙は、新聞折込、新聞末購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布した。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等について、随時、最新情報を発信した。

ウ その他情報発信

Instagram、Facebook、エフエムさがみ、中央区インフォメーションコーナー、デジタルサイネージにおいて、随時区内のイベント情報やニュース等の最新情報を発信した。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～午後5時

令和5年度 市民相談の件数（中央区）

（令和6年3月31日現在 単位：件）

相 談 の 種 類	件 数	相 談 の 種 類		件 数
市 民 相 談	2,366	交 通 事 故 相 談		103
法 律 相 談	786	在 留 手 続 相 談		9
行 政 相 談	1	外国人相談	英 語	34
人 権 相 談	1		中 国 語	140
税 務 相 談	90		ス ペ イ ン 語	123
司 法 書 士 相 談	60		日 本 語	54
新築・増改築・修理等の相談	8		フ ィ リ ピ ン 語	35
労 働 相 談	116		ベ ト ナ ム 語	22
社 会 保 険 労 務 士 相 談	23		ポ ル ト ガ ル 語	30
行 政 書 士 相 談	33		そ の 他 言 語	0
不 動 産 相 談	53		合 計	

(5) まちづくりセンター等の維持管理

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンターの維持管理、維持補修を行った。

(6) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区の魅力を再発見・創出し、広く区内外に発信することで、区への愛着や誇りの醸成を図り、区民の交流やまちづくりへの参画を推進した。

ア 宇宙に飛び出せ！中央区こどもカレッジ

市内在住・在学の小学3～6年生を対象として、宇宙に関する体験型イベントを実施した。

令和5年度参加者数：子ども93人、保護者93人

イ 中央区シールブック

子どもたちに楽しみながら区の魅力を知ってもらうため令和4年度にシールブックを15,000部作成し、令和5年度も継続して区内窓口で配布した。

ウ 中央区ガイドブック

区の魅力スポット等を写真で紹介するガイドブックを転入者に配布した。

令和5年度作成部数：15,000部

エ 中央区花手水

公共施設・神社等の睡蓮鉢や手水舎に色とりどりの花を浮かべ、区内を花で彩るイベントを実施した。

令和5年6月、8月、10月、令和6年1月、3月の計5回実施した。

オ 中央区ノベルティグッズ

区への愛着醸成のため、主催事業等で配布するグッズを作成した。

令和5年度作成：ミニタオル500枚、付せん500個、ステンレスタンプラー500個、3色ボールペン1,000本、長3封筒3,000枚、角2封筒1,000枚

(2) 大学協働事業

事業に若い世代の視点を反映させるため、大学生との協働体制を構築し、区の愛着醸成をはじめとする課題解決に向けた取組を実施した。

連携先	取組内容
青山学院大学 シビックエンゲージメントセンター	・中央区公式Instagramを活用した魅力発信事業 ・青山学院大学生向け中央区ツアーの実施 ・相模原ワインオリジナルラベル等の制作
青山学院大学 社会情報学部南部ゼミナール	・オリジナルキャラクターの作成・活用 ・まちのコイン「すもー」を活用したスタンプラリー ・アート作品の制作と設置
麻布大学獣医学部介在動物学研究室	・「地域のつながりと住民の幸福度」アンケートへの協力 ・「わんわんマルシェ」へのブース出展

(3) 商店街振興

利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組を支援した。

ア 商店街環境整備事業補助	8,903,000円
（ア）自動車駐車場利用券共同購入事業	824,000円（2団体）
（イ）街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	6,602,000円（15団体）
（ウ）〃【街路灯修繕】	1,091,000円（3団体）
（エ）施設整備事業補助金	386,000円（1団体）
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	976,000円
（ア）イベント事業	620,000円（6団体）
（イ）ステップアップ事業	356,000円（2団体）
ウ アドバイザー派遣	90,000円（1団体）

(4) 観光行事

ア 上溝夏祭り

江戸末期から伝わる伝統あるまつりで、7月下旬の土・日曜日に開催されている。県北一の夏の観光行事として、上溝商店街通りを中心に、多くの神輿、山車が繰り出す（昭和57年「かながわのまつり50選」に選定）。

実施時期：令和5年7月22日、23日

来場者：約400,000人

イ 第50回相模原納涼花火大会

昭和26年に「水郷田名」の復興を願って灯籠流しとともに花火が打ち上げられたのが始まりで、夏の夜空を彩る観光行事として相模川高田橋付近の河畔で開催されている。

実施時期：令和5年8月26日

来場者：約50,000人

打上発数：約10,000発

(5) 地域活性化イベント

相模原市の観光を振興し、地域の活性化とシティプロモーションの推進を図るため、実行委員会が実施する地域活性化イベントに対して支援した。

ア 第35回大野北銀河まつり

実施時期：令和5年8月5日、6日

場 所：鹿沼公園

主な内容：地域の各種団体による音楽やダンス等のステージ披露、手作りマルシェ、幼児絵画展示など

来場者数：約150,000人

イ さがみのまつり第8回ペインティングパフォーマンスグランプリ2024

実施時期：令和6年3月24日

場 所：市道中央15号線道路（中央区中央1丁目3付近）

主な内容：ライブペインティングの書道パフォーマンス、地域の活動団体によるステージイベントなど

来場者数：約1,500人

(6) 安全で安心なまちづくり

ア 中央区安全・安心まちづくり推進協議会

区民、地域団体、行政との協働により、地域における犯罪や交通事故の防止等に取り組み、安全で安心な中央区の実現を目指し、平成30年4月に設立された。

構成員：26団体（自治会関係9団体、交通安全関係4団体、防犯関係4団体、教育関係3団体、福祉関係2団体、事業者関係2団体、行政関係2団体）

イ 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動	・交通安全・防犯に関する各季のキャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・中央区あったかドライブプロジェクトの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・振り込め詐欺に関する意識啓発 ・住環境を地域で見守る意識啓発 ・中央区自転車マナーアップデーの実施 ・「相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例」の周知、啓発 ・電柱幕・指導旗・横断旗の配布 ・「安全・安心メール」、「ひばり放送」による情報の発信
安全・安心まちづくりに関する地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成 ・「こども110番の家」活動の支援

(ア) 交通・防犯啓発看板等配布

令和5年度 配布団体数：12団体

配布枚数：19枚

(イ) 指導旗・横断旗配布

令和5年度 配布団体数：10団体

配布枚数：144枚

ウ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 交通要望件数・要望内容

令和5年度 件数：18件

主要要望内容：信号機の設置・種類変更、横断歩道の設置など公安委員会に関する要望等。

(イ) 防犯要望件数・要望内容

令和5年度 件数：9件

主要要望内容：防犯灯（不点灯、破損、設置）に関する要望等。

エ 防犯灯の設置・維持管理

市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					灯数 増減	R6. 3. 31 灯数
	新設	再設	移設	撤去	計		
灯数（灯）	126	0	12	38	176	88	17, 265

自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					R6. 3. 31 補助対象灯数
	新設	再設	移設	撤去	計	
灯数（灯）	0	0	0	0	0	113
設置費補助金（円）	0		維持管理費補助金（円）			271, 200

※ 平成28年度以降、防犯灯の新設は原則市管理のみとしている。

オ 空家等対策

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、民間が発行する空家情報紙を活用し、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った。

令和5年度新規受付件数：27件

(7) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期間い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部事務局の運営及び避難所に関すること。 一時滞在施設の運営に関すること。 災害情報の収集及び伝達に関すること。
中央6地区 まちづくりセンター	現地対策班（中央区の6公民館に限る。）の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。 区本部運営の補助に関すること。
区 民 課	り災証明（火災によるものを除く）等諸証明の発行に関すること。
大野北・田名・上溝 まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 災害対応状況

災害状況等に応じて相模原市地域防災計画に基づく体制を配備し、各種災害対応を行った。

災害対応状況〔中央区本部〕

発生日	災害内容	最大配備体制	最大配備職員数
令和5年6月 2日	風水害（台風2号）	風水害情報連絡体制（レベル0）	2人
令和5年8月14日	風水害（台風7号）	風水害情報連絡体制（レベル0）	2人
令和5年8月15日	風水害（台風7号）	風水害情報連絡体制（レベル0）	2人
令和5年9月22日	風水害	風水害情報連絡体制（レベル0）	2人
令和6年2月 5日	大雪	風水害情報連絡体制（レベル0）	1人

ウ 防災訓練等

区役所職員等を対象として訓練及び研修を実施した。

（ア）中央区情報伝達訓練

実施日時：令和5年4月14日午後6時～午後6時45分

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

（イ）中央区現地対策班担当職員研修

実施時期：令和5年4月～5月

内 容：中央区現地対策班担当職員を対象にした現地対策班の開設・運営及び防災無線等通信機器の操作に係る研修

（ウ）無線通信等訓練

実施時期：令和5年6月～令和6年3月（毎月1回実施）

内 容：中央区現地対策班担当職員を対象に、本市における災害用通信機器（デジタル簡易無線及び災害時有線電話であるスマートフォン）を使用した通信機器操作の習熟を図る訓練

（エ）市総合防災訓練中央区地域会場訓練（星が丘地区）

実施日時：令和5年5月27日午後6時～午後8時

内 容：令和5年度相模原市総合防災訓練の中央区地域会場である星が丘地区において、大規模地震災害発生時における行政機関等との連携、地域住民の防災活動に必要な知識や技術を習得することを目的とした地域が主体となる総合的な訓練

（オ）中央区職員初動対応訓練

a 区本部運営訓練

実施日時：令和5年11月

内 容：区本部からの指示、情報提供のほか、現地対策班及び避難所からの災害・被害状況の報告事項等を災害シナリオの経過時間毎に付与し、状況付与の内容を予め示さないブラインド型訓練

b 地区・区本部情報伝達連携訓練

実施日時：令和5年9月2日午前9時～午前10時30分

内 容：上溝地区と区本部が合同で防災訓練を行うことにより、災害発生時の各組織の行うべき役割を確認するとともに、各組織の連携強化や防災意識の向上を図る訓練

実施日時：令和5年11月19日午前8時～正午

内 容：清新地区と区本部が合同で防災訓練を行うことにより、災害発生時の各組織の行うべき役割を確認するとともに、各組織の連携強化や防災意識の向上を図る訓練

エ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援、担当職員の研修及び運営に要する消耗品の整備を行った。

(ア) 避難所数：31箇所

(イ) 訓練実施状況（合同訓練含む）令和5年度：22箇所

(ウ) 避難所担当職員研修

実施時期：令和5年5月

内 容：避難所担当職員等の基本的な役割、感染症対策を踏まえた避難所等開設・運営方法を身に付けるとともに、避難所運営協議会との連携について理解することにより、担当職員の知識・スキルの向上を図る訓練

(8) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる集会所の保有を促進するもの。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費、建設費及び修繕費等の一部助成並びに集会所の用地又は建物の賃借料の一部助成を行う。また、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況〔中央区〕

(令和6年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 用		
189	94	2	23	27	146	77.2%

ア 令和5年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人下九沢中の原自治会（修繕）	300,000円
(イ) 自治会法人由野台睦自治会（修繕）	759,000円
(ウ) 自治会法人南橋本自治会（太陽光発電システム）	1,578,000円
(エ) 自治会法人番田諏訪面自治会（修繕）	847,000円
(オ) 半在家自治会（修繕）	1,631,000円

イ 令和5年度の賃借料補助の状況 なし

ウ 令和5年度の融資制度の利用状況 なし

(9) まちづくり会議

まちづくり会議は、地区のまちづくりの課題等について自主的に話し合い、課題解決に向け、構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区（うち区内9地区）ごとに設置されている。

まちづくり会議は、地区自治会連合会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体の代表等を中心に構成され、情報や課題の共有、地域課題解決に向けた取組等についての話し合い、地域活性化事業交付金申請事業への意見・助言等を行っている。また、市と協働して地区まちづくりを考える懇談会を実施している。

令和5年度は、区内9地区全体で、委員総数192人、延べ開催回数48回、延べ出席者数773人となっている。

令和5年度の開催状況

(令和6年3月31日現在)

地区名	小 山	清 新	横 山	中 央	星が丘	光が丘	大野北	田 名	上 溝
開催回数	4	6	6	4	5	5	6	8	4

(令和5年度「地区まちづくりを考える懇談会」は小山、横山、大野北地区で実施)

(10) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付金を交付するもの。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業

令和5年度における区内9地区の交付金交付状況（令和6年3月31日現在）

件数：14件 金額：6,144,000円

3 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

中央6地区（小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘）、大野北地区、田名地区、上溝地区に、地域政策担当職員等を配置し、地区自治会連合会の活動支援や地域活動団体の事業の調整を行うほか、各地区で抱えている課題や問題などについて、解決や対策に向けた取組を進めている。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野北	中央区鹿沼台1-10-20	S53. 3. 24	3,227.33	1,730.41
田 名	中央区田名4834	H20. 3. 14 ※	2,693.42	1,577.41
上 溝	中央区上溝7-7-17	H3. 11. 6	1,866.29	2,957.09

※ 改修年月日を記載

4 届出処理、証明書交付、その他相談件数

(1) 各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出、マイナンバーカードに係る届出の処理を行った。

また、まちづくりセンターでは、国民健康保険、国民年金などの各種届出の受付、市税の収納等の処理も行った。

(2) 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書、市税※に関する証明書等の交付を行った（※は、まちづくりセンター、連絡所での扱い）。

(3) 届出処理、証明書交付件数の比較

（令和6年3月31日現在）

年 度	種 別	中央区計	区民課	大野北	田 名	上 溝
令和4年度	届出・処理	197,932	138,248	31,143	14,595	13,946
	証 明	311,403	246,172	29,084	18,278	17,869
	合 計	509,335	384,420	60,227	32,873	31,815
令和5年度	届出・処理	186,324	129,531	30,677	13,056	13,060
	証 明	285,116	231,179	23,896	15,423	14,618
	合 計	471,440	360,710	54,573	28,479	27,678
増減率(%)	届出・処理	△ 5.9	△ 6.3	△ 1.5	△ 10.5	△ 6.4
	証 明	△ 8.4	△ 6.1	△ 17.8	△ 15.6	△ 18.2
	合 計	△ 7.4	△ 6.2	△ 9.4	△ 13.4	△ 13.0

相模原駅連絡所は区民課に含む。

届出処理件数はマイナンバーカード交付件数を含む。

(4) その他相談件数

市の業務等に関する市民からの相談・問い合わせ等の受付件数（窓口・電話）

年 度	大野北	田 名	上 溝 [※]
令和4年度	4,590	4,434	594
令和5年度	5,656	4,230	565

※ 上溝まちづくりセンターは国民年金に関する相談のみ

5 横断的なチームによる事業

課・班を超えて、区役所内のお互いの業務に関心を持ち、意見を出し合い、成果を共有できる環境づくりの一環として、区役所内に横断的なチームを設置した。

(1) 中央区ビンゴカードチーム（6人）

区の魅力を再発見し、愛着を深めてもらうことを目的に2種類のビンゴカードを作成、配布した。

ア ちゅうおうく おさんぽビンゴ

子どもとお散歩しながら区の魅力を楽しく見つける、区の魅力スポットを探すビンゴ

令和5年度作成部数：8,000部

イ ちゅうおうくやくしょ さがしてビンゴ

来庁時の待ち時間を楽しく過ごす、区役所内にあるモノを探すビンゴ

令和5年度作成部数：2,000部

【区政策課…1(1)(2)(3)(4)(5)(6)、2(2)、3(2)、5】

【区民課…4(1)(2)(3)】

【地域振興課…2(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)】

【中央6地区まちづくりセンター…2(7)(8)(9)(10)、3(1)】

【大野北まちづくりセンター…2(3)(7)(8)(9)、3(1)、4(3)(4)】

【上溝・田名まちづくりセンター…2(5)(7)(8)(9)、3(1)、4(3)、(4)】

南 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

南区区民会議での議論を踏まえ、区別基本計画に掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するものである。

令和5年度の主な取組内容

- ・ 南区若者参加プロジェクト実行委員会主催「第10回More輝区～南区アイデアコンペ～」の開催

(2) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験者などにより構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

令和5年度の開催状況

(令和6年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審議内容等
第7期 4	5月24日	15	0	・ 令和4年度南区役所事業報告 ・ 令和5年度南区役所事業について ・ 第3回南区区民会議の結果について
第7期 5	9月6日	17	0	・ 第2回から第4回までの振り返り ・ 無作為抽出型区民討議会の運営委員会、討議テーマについて
第7期 6	11月8日	20	0	・ 無作為抽出型区民討議会の第1回運営委員会の結果、参加者募集通知等、同封するアンケートについて ・ 区民会議のスケジュールについて
第7期 7	令和6年 2月7日～ 2月15日	25	0	(書面開催) ・ 無作為抽出型区民討議会の参加者の班分け、討議の深耕方法について
第7期 8	2月25日	13	1	・ 無作為抽出型区民討議会の開催
合計		延べ90人	延べ1人	

(3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後5時

令和5年度 市民相談の件数(南区)

(令和6年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	件数	相談の種類	件数
市民相談	1,604	新築・増改築・修理等の相談	12
法律相談	654	社会保険労務士相談	20
行政相談	2	不動産相談	30
人権相談	5	行政書士相談	18
税務相談	54	交通事故相談	17
司法書士相談	60	合計	2,476

(5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

令和5年度

(令和6年3月31日現在 単位：件)

利用内容	件数	利用内容	件数
公文書公開請求	14	資産公開閲覧	0
保有個人情報開示請求	24	コーナー利用者	1,406

(6) 施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンターの維持管理、維持補修を行っている。

ア 施設の概要

施設の名称	住所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
南区合同庁舎	南区相模大野5-31-1	S58.8.27	8,364.48	7,483.88

(7) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

令和5年度の主な取組

事業名	開催日		場所	参加者数等
相模大野ステーションピアノ	令和5年12月13日(水)～25日(月)		相模大野ステーションスクエア3Fアトリウム広場	演奏者延べ355人 動画再生数 約940,000回 (R6.3.31現在)
相模大野カジュアルピアノ	令和6年3月15日(金)～21日(木)		相模大野ステーションスクエア3Fアトリウム広場	演奏者延べ436人
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪・兼 相模原市南部少年野球大会)	秋季大会	令和5年9月16日(土) ～11月11日(土)	相模台公園野球場ほか	30チーム 登録選手数582人
	春季大会	令和6年2月17日(土) ～3月3日(日)	相模台公園野球場ほか	28チーム 登録選手数489人

事業名	開催日	場所	参加者数等
南区PRブースの開催	区内外で実施するイベント時に南区PRブースを出展し、「南区の魅力」のPRを行うことで、南区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図った。		
「南区ガイドマップ」の発行	南区への転入者をメインターゲットに、南区の自然、文化、歴史、イベント、バス路線図などが掲載されているガイドマップを発行した。発行部数は12,000部。		
「南区シティマップナビタ」の発行	南区内の地図や南区内の7地区の魅力を紹介する広告付マップを制作した。発行部数は10,000部。		
南区PR用ロールアップバナーの作成	区の魅力ツールとして、「南区私のイチ押し写真」のこれまで応募された作品の中から、南区の魅力的なスポットやイベントを掲載したPR用ロールアップバナーを作成した。		
「まちのコイン」すもーを活用した取組	区の魅力スポットのスタンプラリーなど、令和5年5月10日からサービスが開始された「まちのコイン」を活用した区の魅力発信を実施した。		
「南区インフォメーションBOX」の企画・運営	bono相模大野の一角にあり、映像や展示等により、南区の魅力や情報を発信した。		

(2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進しており、用地取得費や建設費及び賃借料の一部の助成のほか、資金の融資が受けられる制度を設けている。

自治会の集会所等の保有状況

(令和6年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
195	65	58	28	12	163	83.6%

ア 令和5年度の建設費等補助の状況

- (ア) 自治会法人御園みゆき台自治会集会所建設等助成事業（修繕） 577,000円
- (イ) 自治会法人鵜野森自治会集会所建設等助成事業（修繕） 594,000円
- (ウ) 自治会法人麻溝台自治会集会所建設等助成事業（修繕） 1,790,000円
- (エ) 自治会法人相模野自治会集会所建設等助成事業（修繕） 1,348,000円
- (オ) 自治会法人鶴ヶ丘自治会集会所建設等助成事業（太陽光） 1,857,000円
- (カ) 相武台団地連自治会集会所建設等助成事業（修繕） 2,500,000円

(3) 安全で安心なまちづくり

平成29年度から、区役所機能強化の一環で路上喫煙防止、空家対策、落書き防止等も対応している。

また、平成30年度には南区安全・安心まちづくり推進協議会が設立され、区も構成団体となっている。

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり 啓 発 活 動 内 容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・区内高校での相模原地区交通安全デーの実施
安全・安心まちづくりに関 する 地 域 活 動 支 援	・さがみはら安全安心ステーションの活用 ・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・各地区交通安全母の会への助成 ・南区学生自転車会議の活動支援 ・こども110番の家の活動支援

令和5年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況：配布団体・枚数 26団体、48枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

令和5年度交通・防犯要望件数：21件

主な要望内容：交通規制標識、横断歩道及び信号機の設置、横断歩道の道路標示の補修など公安委員会に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

令和5年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況（南区）

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	R6. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数（灯）	87	0	1	1	89	86	17, 361

令和5年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況（南区）

区分	令和5年度設置（撤去）灯数					R6. 3. 31 補助灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数（灯）	0	0	0	0	0	74
設置費補助金（円）	0		維持管理費補助金（円）			177, 600

※ 新設については、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

エ 路上喫煙防止に係る周知・啓発

実施日時：令和5年度は実施なし

内 容：路上喫煙禁止地区及び路上喫煙重点禁止地区における啓発キャンペーンの実施

オ 空家等に係る相談等

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った（令和5年度新規受付件数：74件）

カ 落書き行為の防止に係る周知・啓発

実施日時：令和5年度は実施なし

内 容：駅前など落書きが多くみられる場所における啓発キャンペーンの実施

（4）商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	4, 478, 000円
（ア）自動車駐車場利用券共同購入事業	174, 000円（2団体）
（イ）街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	4, 161, 000円（11団体）
（ウ） 〃 【街路灯修繕】	103, 000円（1団体）
（エ） 〃 【街路灯撤去】	40, 000円（1団体）
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	2, 500, 000円
（ア）イベント事業	2, 500, 000円（10団体）
ウ アドバイザー派遣	60, 000円
（ア）アドバイザー派遣事業	60, 000円（1団体）

(5) 観光施設

ア 相模の大風センター

江戸時代からの歴史を誇る相模の大風揚げ文化の保存・継承と郷土意識の醸成、風づくりなどを通して世代間交流ができる施設として、平成15年4月20日に開館。「新磯こどもセンター」と高齢者の健康増進活動などを支援する「新磯ふれあいセンター」との複合施設（愛称：れんげの里あらいそ）である。

施設内容：展示ホール、工作室、ギャラリー

休 館 日：年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）ほか

年度別利用状況

（令和6年3月31日現在 単位：人）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
見学者数(大風センター)	2,684	3,039	3,036
工作室の利用者数	1,378	1,928	1,788

イ 風と花の観光休憩所あらいそ

相模川に多くの観光客が安心して訪れることができる観光環境の向上を図る目的で、平成23年度の公衆トイレ、駐車場、休憩スペース設置に引き続き、平成24年度は倉庫兼作業所を設置した。

開場時間：3月から10月は午前7時から午後7時まで、11月から2月は午前7時から午後6時まで

休 所 日：なし

施設内容：駐車場8台（内大型観光バス3台）、公衆トイレ、休憩スペース、倉庫兼作業所

(6) 観光行事

相模の大風まつり

5月4、5日に新磯地区で行われる江戸時代から続く伝統行事で、最大で一辺の長さ8間（約14.5m）もある「相模の大風」が春風に乗り大空に舞い上がる壮観さは、まさに日本一である。

開催日 令和5年5月4日（木）・5日（金）、来場者数 延べ178,000人

(7) 地域活性化イベント

ア 東林間サマーわぁ！ニバル

平成4年に地域の振興と交流を目的に始められた阿波踊りを中心としたまつりである。地元東林間の阿波踊り連はもとより、本場徳島や高円寺などからも参加があるほか、来場者も「にわか連」に参加できる。

開催日 令和5年8月5日（土）・6日（日）、来場者数 延べ130,000人

イ 相模原よさこいRANBU！

平成11年に始められたエネルギッシュなダンスイベントである。よさこい踊りの伝統と個性的な創作ダンスの新鋭さが織り成すまつりで、古淵駅前通り周辺はリズムカルな音楽と表現豊かなチームダンスの熱気であふれる。

開催日 令和5年9月17日（日）、来場者数 60,000人

(8) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

ア 南区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	現地対策班との連絡調整に関すること。 所管施設の災害状況調査並びに初期間い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部の設置・運営に関すること。 避難所・一時滞在施設の運営に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

本部職員及び特命担当員を対象として訓練を実施した。

(ア) 避難所担当職員等研修

実施日：令和5年5月24日（水）、25日（木）午前9時から午後4時30分まで

内 容：避難所担当職員として必要な避難所の開設・運営等に関する知識の習得を図るための研修

対象者：新任避難所担当職員、新任一時滞在施設・避難施設応援担当職員、その他希望者

(イ) 避難所担当職員等実技訓練（避難所担当職員等研修の一部）

実施日：令和5年5月24日（水）、25日（木）午前9時から午後4時30分まで

内 容：仮設トイレや発電機など、避難所運営に必要な資機材の取扱いについて訓練を実施することで、避難所担当職員、一時滞在施設・避難施設応援担当職員として必要な知識及び経験の習熟を図る訓練

対象者：新任避難所担当職員、新任一時滞在施設・避難施設応援担当職員、その他希望者

(ウ) 九都県市合同防災訓練 帰宅困難者対策等訓練

実施日：令和5年9月1日（金）午前9時30分から午後0時30分まで

内 容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、帰宅困難者の誘導体制や一時滞在施設の開設・運営、区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

対象者：南区本部職員、交通政策課職員、一時滞在施設・避難施設応援担当職員

(エ) 南区本部停電訓練

実施日：令和5年10月7日（土）午後5時30分から午後7時頃まで

内 容：実際に非常用発電装置が作動している状態で、どの程度の照明や機器類が使用できるか確認し、南区本部の活動への影響を検証する訓練

対象者：南区本部職員

(オ) 南区職員初動対応訓練

実施日：令和6年2月27日（火）午前9時から正午まで

内 容：発災時における区本部及び現地対策班に求められる初動対応について、対応方法を再確認するとともに、南区職員の防災行動力の向上を図ることを目的とする訓練

対象者：南区本部職員、南区現地対策班職員

(カ) デジタル地域防災無線等通信訓練（計9回）

実施日：令和5年 6月27日（火）午前9時～ 令和5年 7月26日（水）午前9時～

令和5年 8月22日（火）午前9時～ 令和5年 9月26日（火）午前9時～

令和5年10月25日（水）午前9時～ 令和5年11月30日（木）午前9時～

令和5年12月19日（火）午前9時～ 令和6年 1月24日（水）午前9時～

令和6年 2月22日（木）午前9時～

内 容：南区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線、災害情報共有システムの操作方法の習熟を目的とする通信訓練

対象者：南区本部職員、南区現地対策班職員

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 訓練実施状況（合同訓練含む）：令和3年度 26箇所、令和4年度 29箇所、令和5年度 29箇所

(9) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

令和5年度は、区内7地区全体で、委員総数181人、延べ開催回数33回、延べ出席者数628人となっている。

令和5年度の開催状況 (令和6年3月31日現在)

地 区 名	開催回数	主 な 議 事 内 容
大野中	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数24人、延べ出席者数93人)
大野南	7	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数25人、延べ出席者数120人)
麻 溝	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数27人、延べ出席者数95人)
新 磯	2	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数31人、延べ出席者数52人)
相模台	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数30人、延べ出席者数97人)
相武台	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数23人、延べ出席者数87人)
東 林	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか (委員数21人、延べ出席者数84人)

※ 「地域活性化事業交付金」「地区まちづくりを考える懇談会」は共通議事

(10) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況 (令和5年度)

交付件数 5件、交付金額 1,067,000円 (交付確定額)

3 届出処理、証明書交付 (大野南まちづくりセンターを除く)

各種届出の処理、証明書の交付等

(1) 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、通知カード・マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税※の納付等の処理を行う (※は、まちづくりセンターでの扱い)。

(2) 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の交付、市税※等に関する証明書の交付等を行う (※は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い)。

届出処理、証明書の交付件数の比較 (令和6年3月31日現在)

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
令和 4年度	届出・処理	295,129	166,903	128,226	31,387	15,436	7,559	33,557	17,540	22,747
	証 明	197,938	96,542	101,396	24,901	14,488	8,780	20,359	12,053	20,815
	合 計	493,067	263,445	229,622	56,288	29,924	16,339	53,916	29,593	43,562
令和 5年度	届出・処理	278,029	159,742	118,287	29,267	13,960	6,699	32,535	15,268	20,558
	証 明	170,609	83,328	87,281	21,167	12,780	7,476	17,649	10,411	17,798
	合 計	448,638	243,070	205,568	50,434	26,740	14,175	50,184	25,679	38,356
対前年 度 増減率 (%)	届出・処理	△ 5.8	△ 4.3	△ 7.8	△ 6.8	△ 9.6	△ 11.4	△ 3.0	△ 13.0	△ 9.6
	証 明	△ 13.8	△ 13.7	△ 13.9	△ 15.0	△ 11.8	△ 14.9	△ 13.3	△ 13.6	△ 14.5
	合 計	△ 9.0	△ 7.7	△ 10.5	△ 10.4	△ 10.6	△ 13.2	△ 6.9	△ 13.2	△ 12.0

※ 相模大野駅連絡所は区民課に含む (上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所は令和4年3月31日廃止)。

(3) パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数(相模大野パスポートセンター) (令和6年3月31日現在 単位: 件)

年度	申請	交付
令和3年度	1,752	1,713
令和4年度	4,954	4,640
令和5年度	9,721	9,572

4 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(大野南地区は地域振興課内)には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野中	南区古淵3-21-1	S63. 4. 12	1,105.15	1,365.72
麻 溝	南区下溝594-6	H30. 12. 21	2,102.44	1,490.78
新 磯	南区磯部916-3	H21. 3. 13	2,456.18	1,051.33
相模台	南区相模台1-13-5	S63. 3. 31	2,783.79	1,588.41
相武台	南区新磯野4-1-3	H28. 7. 20※	3,830.69	2,210.46
東 林	南区相南1-10-10	S59. 3. 30	3,322.39	2,001.41

※ 改修年月日を記載

【区政策課…1】

【地域振興課…2((9)は各まちづくりセンター)】

【区民課…3】

【各まちづくりセンター…2(9)、4】